

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン2030

木の心地よさを住まいから様々な空間へ

② 中長期の経営戦略

1. 木の良さを活かす領域に集中

木質系建材の素材ノウハウを生かし、多様化するユーザーニーズに適合した総合的な製品群を安定的に提供

3. 財務・非財務基盤強化

営業基盤拡充、経営資源最適活用、コスト競争力強化を通じ持続的な収益力向上を実現

2. 対象拡大と競争力強化

住宅向けだけでなく公共・商業施設や宿泊施設など非住宅分野へ製品開発と販路拡大に取組み、新たな市場を開拓

4. 原材料調達の多様化

国産材活用をはじめ原材料調達パイプの多様化・分散化を進め、為替変動や供給リスクに対応

③ 対処すべき課題

① 住宅市場縮小への対応

- ・新設住宅着工戸数減少予想の中、リフォーム・リノベーション市場の開拓を推進
- ・木造集合住宅や住み替え需要など底堅い市場ニーズを迅速に捉える
- ・貸家・リフォーム市場のさらなる開拓に注力

② 非住宅市場開拓と付加価値強化

- ・シャーオン・HBWなど提案強化による付加価値提案でブランドイメージ向上
- ・省施工製品拡販で職人不足解決に貢献
- ・(株)アリモト工業・(株)ナフィックスとの連携で公共・商業施設市場を推進

③ 経営基盤強化と生産性向上

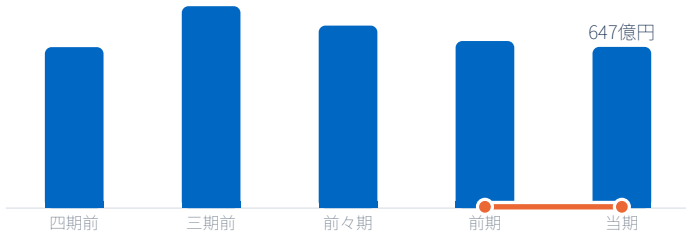
- ・生産調整と在庫管理の機動的実行、適正価格設定によるコスト競争力確保
- ・DX推進による業務効率化、人材育成、職場環境改善を実施
- ・災害対策・安全管理の徹底と固定費コントロール

面接で使えるポイント

- ・ビジョン2030『木の心地よさを住まいから様々な空間へ』達成に向け…
- ・シャーオン・HBW提案強化と(株)ナフィックスとの連携で付加価値提案を推進し、ブランドイメージ向上を目指す
- ・国産針葉樹合板やヒノキエッセンシャルオイルなどアップサイクル取組で持続可能な森林循環実現に貢献

証券コード 7879

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

木質建材と合板の製造販売を主要事業とする企業

主力事業・セグメント

- ・WoodenBuilding素材 61.5%
- ・Plywood 38.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続19.2年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
647億円営業利益率
▲0.1%財務健康度
25点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 42.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
573万円

その他製品内 53位/105社

平均年齢
44.2歳

その他製品内 29位/105社

平均勤続
19.2年

その他製品内 12位/105社

女性管理職
3.5%

その他製品内 67位/83社

男性育休
70.6%

その他製品内 45位/63社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

